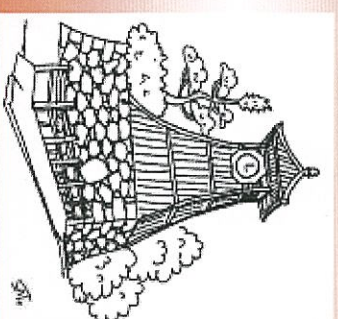


出石
いだし
城下町

建石版 伝かろ版



平成 24 年 5 月 10 日発行 編集／豊岡市・豊岡市教育委員会（出石総合支所 地域振興課：TEL0796-21-9025）

穴太衆積み石垣と里坊群が美しい 大津市坂本伝建地区 完進地視察研修

市は3月6日、出石まちなみ保存会、出石まちなみ設計士会の共催で、先進地視察研修を行いました。行き先は、滋賀県大津市坂本伝建地区。保存会および設計士会の会員、伝建審議会委員など、総勢22名で伺いました。

「城下町」として重要伝建地区に選定された出石と異なり、坂本は「里坊群・門前町」として選定された地区。穴太衆（あのをしゅう）積み（※1）と呼ばれる石垣と里坊（※2）群が見事に美しく保存され、雄大なスケールの景観は圧巻でした。歴史情緒たっぷりの景観写真とともに、参加者の感想を掲載させていただきます。

坂本伝建地区 概要

○重伝建選定：平成9年

○面積：0.287平方km

○伝統的建造物

・建築物：118件
（庫裏37件、堂12件、門35件等）

・工作物：118件
（石垣61件、塀12件、塔6件等）

・環境物件：57件
（生垣36件、庭園10件等）

○用語

※1 里坊：修行を積んだ僧侶の隠居住まい

※2 穴太衆積みの石垣：さまざまなかさや形の自然石を野面（のうら）のまま巧みに積み上げた石垣



日吉大社の参道「日吉馬場（ひよしばんば）」を見学する参加者

「歴史を感じさせ、規模も大きく、さすが坂本地区」

福岡隆夫さん(出石まちなみ設計士会 役員)

坂道に沿って昔むした石垣の上に土塀や生垣が段々状に続き、寺院として利用している里坊の屋根が庭に囲まれてひっそりと点在する。**坂本**は、落ち着いた景観が非常に美しく、印象的であった。紅葉の秋に再度訪れてみたい。

町家や商家が並び伝建地区は数多く見てきたが、今回は**一味違う地区**を見せて頂き、記憶に残る研修旅行であった。



漆喰の土塀の上に姿を見せる里坊

村尾雅子さん(出石まちなみ保存会 会員)

大津市**坂本**の伝建地区はどんな所なのか興味津々でしたが、初めて聞く言葉である**里坊**がほとんどという地区でした。

里坊という大きな建物を保存していくには、莫大な費用がかかる事と、保存会は存在しないので行政だけで動いているという事でしたので、大変なのはと思いました。

出石とは少し違った伝建地区ではありましたが、坂本地区のいるような建物を見学させていただき、いい勉強になりました。



長く続く石垣と石量

伊崎照夫さん(出石まちなみ保存会 役員)

門前町の**坂本**を訪れるのは初めて。ほかほか陽気の中、元里坊の**旧竹林院**では**盆梅展**。**名勝庭園**を望む**邸内**には**年代物の立派な盆梅**が並び、三分咲きながら華やかでいよいよ春だなと思いました。

景観は、木造建築の町屋並みの特徴とする**出石**と異なり、**穴太衆**積みの**石垣と塀**や**生垣に囲まれた里坊群**の**重厚さ**が大変印象的でした。

坂道が多いので、必然的に造成のために石垣の需要があるわけですが、**石畳**の所もあり、とにかく「**石**」の**イメージ**。そして**緑豊**が**自然**、**庭園**、**平屋の寺院群**、という地区でした。

滋賀院門跡(しがひんもんせき)では丁寧な説明とともに、ゆっくり見学させてもらいました。比叡山を舞台として繰り広げられた歴史ドラマの中に**今も微かにその栄華をどどめている**ようでした。

市の担当者からは、地区内の里坊の所有者は宗教法人であり、**空き家になって荒廃すること無しに維持管理**ができているという、うらやましい実態も聞きました。

春夏の緑や紅葉の季節には格別の風情があると思います。もう一度ゆっくり訪れて歩いてみたいなと思いました。

福富 一さん(出石まちなみ保存会 会員)

穴太衆積みの**石塀石垣**で囲まれた統一感ある町並みは全国的に珍しかった。**とても新鮮な印象**を覚えました。

青山亮治さん(出石まちなみ保存会 旧役員)

坂本地区では、一般住民が参加せず、行政独自で保存事業を行っているところが、**出石**地区と大きな違いがある。このような地区は、全国的にも珍しいのではないだろうか。

里坊という特殊な地区でもあり、**坂本**の手法を**出石**のまちづくりに取り入れることは難しいように思いました。

しかし、**穴太衆**積みの**石垣で囲まれた町並み**は、**素朴な印象**でした。



滋賀院門跡の穴太衆積みの石垣

澤田 彰さん(出石まちなみ保存会 役員)

今回、初めて大津市**坂本**伝建地区の視察研修旅行に参加いたしました。が、**門前町らしき門跡、院、里坊**等が数多く観られ、特に**石積み工法**はきれいにされています。

また、比叡山延暦寺ゆかりの**滋賀院門跡**での見学では、**なかなか見られない涅槃像の描かれた軸物**等を見せていただき、言葉の由来等の説明も納得しました。急勾配の坂道は少しきついかな。**盆梅展も素敵**でしたよ。



旧竹林院での盆梅展の様子

中西久美雄さん(出石まちのみ保存会 役員)

坂本の里坊はすでに整いすぎているほど美しく、**坂の風情、苔むした石垣の趣は一見の価値**がある。しかし、町並みといっても規模が違い、**出石**に取り入れられることが少なかったのが残念だった。**坂本は坂本の美しさ**があるが、町並み、町筋なら、私は**出石**の方がはるかに好きだと再認識した。

坂本には落ち着いた黒壁の家、古い商家等が並びつづい道、界隈があるのに、伝建地区に入っていないのは、つづく残念でならない。



重厚な商家群 (伝建地区外)

柳沢安喜夫さん(出石まちのみ設計士会 会員)

一般住民がまちづくりにあまり関わらない、**出石**にない手法であったが、**建物そのものは大変よかった**と思います。



国の登録文化財になっている「本家鶴喜そば」(伝建地区外)

清水由紀子さん(伝建保存審議会 委員)

今回の視察では、今までの視察と違って、住民とのかわり合いが見えなかった。

説明を聞き納得できませんでした。人との交流や苦労の中から生み出されてくる温かさが感じられなかったのは心残りでした。

けれども、**大津市坂本の町を知り、早春の空気を味わえたことは、とても良かった**です。ありがとうございます。



「まちに誇りを持ち、今度どうするか考え、実行する組織は必要…」

川見賢幸さん(まちなみ保存協力登録建築業者)

初めて参加させて頂き、ありがとうございました。気軽な研修会で良かったと思います。



国名勝指定の旧竹林院庭園

上田修三さん(出石まちのみ保存会 旧役員)

大津市**坂本**地区は**延暦寺の門前町**で、「**伝統的建造物が118件**も有る「重要伝統的建造物群保存地区」でした。

出石とは余りにも違いが有りすぎる為、比較することができないと思われた。

出石の伝建事業は、少し別の視線で観光振興を主とした指導が大切では？と思った。**出石**の保存地区の観光関連業者の参加が少ないのは課題として考えてみる必要があると感じました。観光協会・まちづくり公社とも共同して、身の丈に合った伝建地区を目指してはどうかと感じた次第です。

大林 誠さん(出石まちのみ保存会 役員)

寺院と町家という**歴史的にも形態的にも異なる建造物が混在**する中でこの事業を進めていくことの難しさを学んだ。**出石**の保存地区も寺社、店舗等さまざまな事業所を内包しているが、住民との共存共栄の関係を深めるために、相互の意思疎通をいっそう図らねばと思う。

武田厚志さん(出石まちのみ保存会 会員)

私も今まで多くの「伝建地区」を訪れた。その中でも**石垣、土塙、生垣は歴史を感じさせ、規模も大きく、さずか坂本**伝建地区と感じさせるものがある。

しかし、地元「保存会」組織はなく「伝建地区」に選定されてこれを機会に町づくりを行い、観光客を誘致しようという動きはないと説明を受けた。このような「伝建地区」は全国的にもまれな存在ではないだろうか。

出石は観光客の減少で、少し町に活気が失われているように感じる。「伝建」を活用して多くの人が訪れる魅力ある町となるよう、再度「まちづくり」を見直したい。

西池 匡さん(出石まちのみ保存会 会長)

坂本の町並みは**比叡の里坊を中心とした建物流群**で、**出石**の町並みとはまた少し違った建築物でした。特に**石垣は美しく、伝統的文化の美しさ**がありました。財として観光的要素かわりと薄く、**文化の大切さが保存されている**ように感じました。

美しく、よい研修でした。



詳しい説明、ご案内に感謝！

坂本のみなさん、あいがありがとうございました。

出石まちなみ保存会 「空き家対策」

を活動の重点に

4月10日、出石まちなみ保存会の平成24年度第1回役員会が開催されました。近年、空き家が増加しつつあることから、今年度は「空き家対策」に重点を置いて先進地視察や研修会などの活動を行うことになりました。

【平成23年度 事業報告】

年月日	活動内容
H23. 4. 4	第1回役員会
H23. 7. 5	第2回役員会
H23. 7. 14	出石まちなみ保存会4役・出石まちなみ設計士会役員 合同会議
H23. 7. 22	第3回役員会
H23. 8. 18	第4回役員会
H23. 9. 29	出石まちなみ保存会4役・出石まちなみ設計士会役員 合同会議
H24. 1. 30	第5回役員会
H24. 3. 6	出石まちなみ保存会・設計士会 先進地視察 (坂本伝建地区)

【決算・予算】

収入の部

(単位：円)

科目	H23 決算額	H24 予算額	摘要
負担金	70,000	70,000	10,000×7地区
特別負担金	17,450	10,000	視察研修負担金
繰越金	92,063	88,923	
雑収入	22	77	預金利息
合計	179,535	169,000	

支出の部

(単位：円)

科目	H23 決算額	H24 予算額	摘要
会議費	3,482	8,000	役員会費
事業費	52,710	110,000	
事業開催費	0	10,000	H23は雨天中止
研修費	46,860	90,000	視察研修費、修理 現場見学会講演会
広報費	5,850	10,000	チラシ作成費
旅費	32,420	40,000	伝建協議会研修 会等参加旅費
事務費	2,000	5,000	コピー代等
予備費	0	6,000	
合計	90,612	169,000	
収支	+88,923	±0	

【平成24年度 役員】(敬称略)

役職	氏名	地区
会長	西池 匡	内町
副会長	小畑 宏明	魚屋
事務局長	上坂 泰三	八木
会計	伊崎 照夫	宵田
理事	中西久美雄	材木
〃	澤田 彰	魚屋
〃	大林 誠	内町
〃	山口 進	八木
〃	高品 宣良	本町
〃	奥村 信之	本町
〃	加藤 芳則	宵田
〃	秋山 治	田結庄
監査	中村 英夫	材木
〃	安田 圭介	田結庄

来年度伝建事業 随分より1ヵ月早く 申請締切は5月末!!

来年度の伝建事業実施希望(補助金交付希望)を募集しています。希望者は、「補助金申請希望願」を提出してください。

- 提出先 **物件所在地の区長さんへ**
- 提出締切 **5月31日(木)必着**

※希望願の用紙は、区長さん宅、又は出石総合支所 地域振興課にあります。

※制度の詳細など、詳しくは出石総合支所 地域振興課にお尋ねください。

Tel: 0796-21-9025